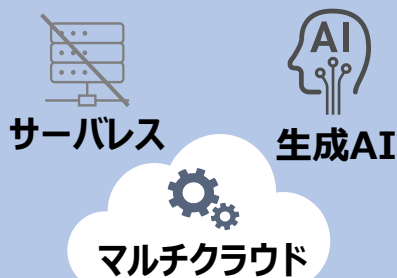




ITシステムの
複雑化・分散化



このような課題はありませんか？

複雑すぎて、どこで何が行われているのか分からない

異常の原因特定に時間がかかって対処が遅れがち

アプリ開発後の不具合発覚による手戻りが多い

**オブザーバビリティ※¹(可観測性)を段階的に実践し
効率的な開発・運用を支援します！**

Step1

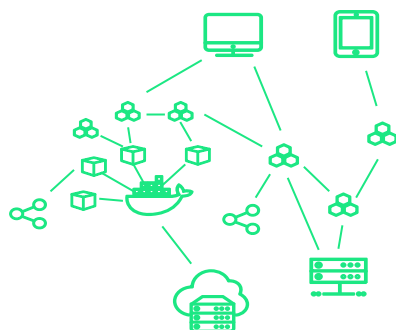
現状把握とゴール設定

Step2

安全・安心・快適に運用

Step3

新しい価値を創出



異常発生

原因箇所を
コードレベルで特定



アプリケーションソース



開発者

開発段階でアプリの
性能・エラーを確認し、
早期に対処



QA

**品質チェック
OK!**

構成を把握し、
SLI/SLO※²を設定

異常へ迅速に対処

生産性を向上し、
サービスを安定稼動

※1:オブザーバビリティとはシステムの異常発生の原因究明と対処をより早く実施するために、システムの状態を可視化する仕組み。

※2:SLI (Service Level Indicator)とはサービスレベルを測定するための指標。SLO(Service Level Objective)とはSLIごとに設定する目標値。

ソリューションメニュー

オブザーバビリティ導入から活用を支援するソリューションをご提供します。

オブザーバビリティ導入

PoC支援

期待する観測の実現性を検証

導入支援

観測内容/データ取得、情報確認の設計、設定作業の支援

オブザーバビリティ活用

DevSecOps支援

アプリ開発・運用を効率的に進めるDevSecOpsを支援

SLO運用支援

SLI/SLOを取り決め、実運用を通して定期的な見直しを支援

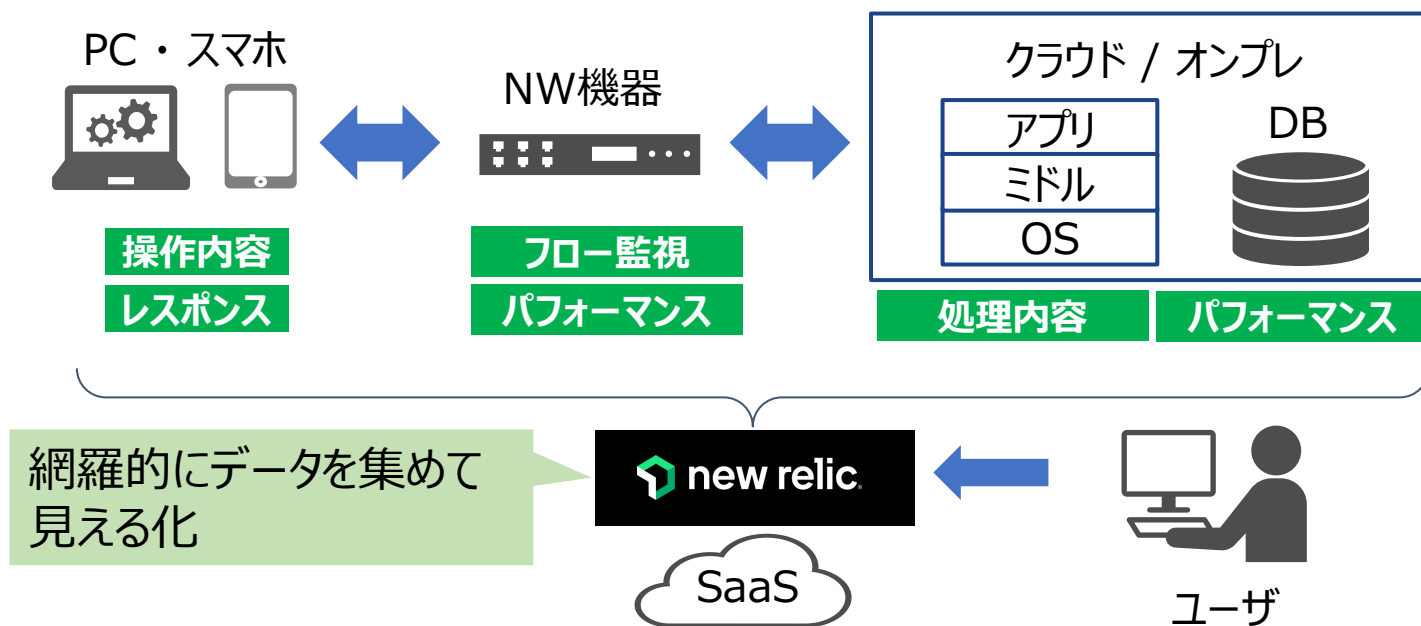
Why?

日立ソリューションズ

当社はITシステムの運用管理において、豊富な実績を持っております。

その経験を活かしてお客様に最適なオブザーバビリティの提案や支援が可能です。

New Relicの利用イメージ



New Relicの課金体系

ユーザー数
※無償ユーザーあり



データ送信量
※100GB/月まで無償

スモールスタート可能

超過費用の自動請求なし

※New Relicは、New Relic, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。その他記載の会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。※製品の仕様は、改良のため、予告なく変更する場合があります。※本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法ならびに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。※本リーフレット中の情報は、作成時点のものです。

株式会社 日立ソリューションズ

www.hitachi-solutions.co.jp

本リーフレット掲載商品・サービスの詳細情報
www.hitachi-solutions.co.jp/newrelic/

